

特定非営利活動法人東日本大震災こども未来基金
第 11 回通常総会議事録

- 1 日時 令和 4 年 6 月 29 日午後 7 時 30 分から 8 時
- 2 場所 東京都世田谷区桜丘 4-10-14
- 3 出席正会員数 17 名（会場出席 2 名、オンライン出席 7 名、委任状出席 8 名
総会員数 21 名）
- 4 議長の選任 高成田享理事長は、正会員 21 名の 2 分の 1 以上にあたる 17 名の出席があったので総会が有効に成立している旨を告げ、開会を宣言した。議長を選出すべく互選したところ、石出信正が選ばれ、議事に入った。
- 5 議事
 - 第 1 号議案 令和 3 年度（2021 年度）活動報告の件
高成田理事長から令和 3 年度の活動報告があり、議長がその承認を求めたところ全員異議なくこれを承認、本案は可決された。【資料 1】
 - 第 2 号議案 令和 3 年度決算の件
議長が令和 3 年度の決算案（活動計算書、財産目録、貸借対照表）を示し、監事を代表して矢川昌宏が令和 3 年度の事業内容及び計算書類が適正との監査結果を報告したのち、議長が決算案の承認を求めたところ、全員異議なくこれを承認、本案は可決された。【資料 2】
 - 第 3 号議案 令和 4 年度（2022 年度）活動計画の件
高成田理事長が令和 4 年度の活動計画案を説明、議長が承認を求めたところ全員異議なくこれを承認、本案は可決された。【資料 3】
 - 第 4 号議案 助成金の追加の件
宮城県多賀城市で子どもたちの遊び場を提供している「あそびのわがまっこふれーぱーく」から令和 4 年度の助成金の申請があり、コロナ禍で活動が一時停止していた状況などの状況を勘案しながら協議した結果、申請を認めることに全員異議なく、本案は可決された。
 - 第 5 号議案 その他

高成田理事長から、被災地の子どもたちがおかれている状況を考えると、近年、全国的に活動が広がっている「子ども食堂」の運動が被災地でも行われていれば、当法人としても支援できないかとの問題提起があった。宮城県で子ども食堂運動の連携組織である「みやぎこども食堂ネットワーク」を運営している山城秋美会員から、被災地で子ども食堂の活動をしている団体も多く、支援を検討してほしい、という意見が出された。これに賛同する意見が多かったことから、高成田理事長が今後、山城会員と具体的な支援策について検討し、理事会に報告したいとの提案があった。議長がこの提案を諮ったところ、全員異議なくこの提案は可決された。

議長は、以上をもって議事が終了した旨を述べ、閉会を宣言した。